

報道関係者各位

最先端のバイオテクノロジー研究が進む山形県鶴岡市 唾液1滴がんリスク検査「ふるさと納税返礼品」として提供開始 先着1,000名限定出品(2021年3月末まで)

山形県鶴岡市と株式会社サリバテック（本社：山形県鶴岡市、代表取締役：砂村眞琴、以下「当社」）では、2020年9月1日より、鶴岡市のふるさと納税返礼品として、唾液1滴ですでにがんリスク検査『サリバチェッカー®』の提供を開始いたします。

■隠れた特産品 鶴岡市の最先端バイオテクノロジー

山形県鶴岡市の特産品といえば、「つや姫」「雪若丸」などの庄内米や、だだちゃ豆、果物などの農作物が有名ですが、鶴岡市は、最先端のバイオテクノロジー研究も進んでいる地域です。2006年に開設された鶴岡市先端研究産業支援センターでは、慶應義塾大学先端生命科学研究所の研究を元に最先端のバイオテクノロジーによる生体や微生物の細胞活動の計測・分析・コンピュータ解析など、本格的なバイオ研究が行われています。

慶應義塾大学先端生命科学研究所発のベンチャー企業であり、山形県鶴岡市に本社を置く当社は、それらの最先端バイオテクノロジーを駆使し、がんのリスクが測定できる検査キット『サリバチェッカー®』を開発しました。本検査は2017年に発売されて以来、全国の医療施設（医科・歯科）約1,100カ所で導入されています。



■自宅で唾液を採取 5分でできる検査で複数のがんリスクを判定

『サリバチェッカー®』では、がんで異常値を示す唾液中成分の濃度をAI等で解析し、1回の検査で複数のがん（男性は膵がん、肺がん、大腸がん、口腔がんの4種、女性は乳がんを加えた5種）にかかっているリスクを判定できます。5分でできる当検査は、自宅で唾液を採取し、サリバテックへ送ることで検査が完了します*。

* 本検査のみでがんにかかっているかどうかを確定することはできませんので、本検査を受けた場合でもがんの確定診断には従来型のがん検診・検査を受ける必要があります。



膵がん、肺がん、大腸がん、乳がん、
口腔がんのリスクを測定



少量の唾液を採取する

■ふるさと納税返礼品として先着1,000名限定出品（2021年3月末まで）

ふるさと納税は、「ふるさとを応援したい」という想いを「寄附をする」というカタチで実現する制度です。ふるさと納税を利用すると、寄附した金額から自己負担額の2,000円を差し引いた金額が、所得税の還付や住民税の控除として受けられるとともに、寄附した自治体から魅力的なお礼の品を受け取ることができます。

『サリバテッカー[®]』は、9月1日より楽天ふるさと納税サイトよりご利用いただけます。鶴岡市への寄附額は、40,000円、ふるさと納税返礼品としては、先着1,000名限定出品（2021年3月末まで）となります。

本検査は、お蔭さまで全国の医療機関1,100施設に導入されており、今年度は15,000検体を取り扱う予定です。本検査はふるさと納税だけでなく、全国の医療機関でも検査可能です。

鶴岡市の楽天ふるさと納税サイト：

<https://item.rakuten.co.jp/f062031-tsuruoka/10001316/>

全国の医療機関情報：

https://salivatech.co.jp/screening_search/medical-list/

■会社概要

株式会社サリバテック

【設立】 2013年12月3日

【代表】 代表取締役 砂村 眞琴

【住所】 山形県鶴岡市覚岸寺字水上246番地2

【従業員】 20名(2020年5月現在)

【資本金】 4億9,355万円

【事業内容】 ・スクリーニング検査事業

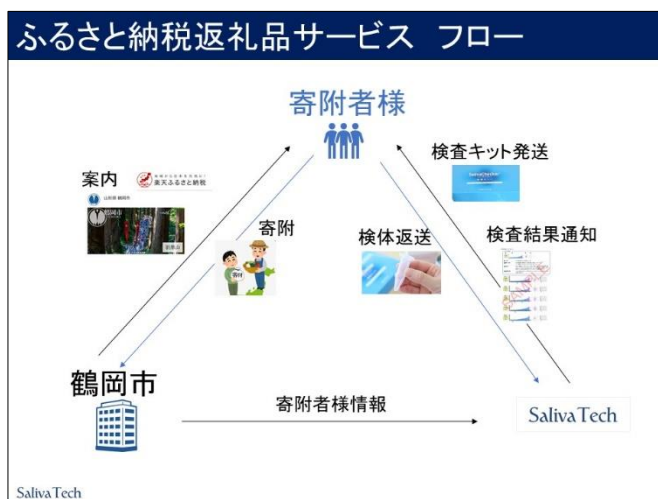
・新規スクリーニング開発事業（衛生検査所登録番号 庄内保健所 第6号）

・検査受託におけるプラットフォーム開発

【URL】 <https://www.salivatech.co.jp/>

株式会社サリバテックについて

「もっと早い段階で、がんを発見することができたら…」医師としての辛い経験と、一人でも多くの患者さんを救いたいという強い思いから、起業を決意。



医師である砂村眞琴が代表を務める株式会社サリバテックは、慶應義塾大学、東京医科大学と共同で研究を重ね、患者さんから採取した少量の唾液から、複数のがんのリスクがわかる『サリバチェッカー®』を開発しました。

将来的には、がんのリスク検査だけでなく、唾液で心臓疾患や糖尿病、ストレスやうつなどの疾患にも貢献できるようなスクリーニング検査を提供していきたいと考えています。



当社代表で医師の砂村

■SDGs 未来都市について

誰一人取り残さないことを誓う国連の持続可能な開発目標「SDGs」。

鶴岡市は、令和2年7月17日に内閣府より「SDGs 未来都市」に選定されました。

鶴岡市には、しな織、サムライシルクなどの伝統産業、食文化、有機農業、資源を守る漁業、そうした産業や日本遺産等の文化を生かした観光、先端生命科学研究など、SDGs の理念に沿った産品・産業が多様に存在します。

鶴岡市では、「SDGs 未来都市」選定を契機として、ふるさと寄附金の取組みでも、一層こうした産品・産業に光を当て、地域の皆様と新たな返礼品の開発に力を注いでまいります。

<報道関係者お問い合わせ先>

鶴岡市総務部総務課 担当：阿部、前田

TEL：0235-25-2111 内線 300

株式会社サリバテック 広報事務局

TEL：03-5411-0066 FAX：03-3401-7788 E-mail：pr@netamoto.co.jp

担当：小室（携帯：090-5537-8309）

担当：杉村（携帯：070-1389-0175）